



friendship force TOKYO

ニュースレター第141号

フレンドシップフォース東京

2025 年 7 月

関東ブロック会議に参加して

渡辺いづみ



梅雨の晴れ間
のかなり蒸し暑
い 6 月 28 日の
午後、町田市民
ホールに於いて
関東ブロック会

議が開催されました。理事になって初参加です。

総勢 38 名でアットホームかつ和やかな雰囲気
が始まりました。メンター石井嗣代氏、FR 佐原泰子氏
の現況報告。西東京、埼玉、Mt.富士山梨、東京の近
況報告では、各々のクラブに特色があり、また様々な
課題に真摯に取り組まれている様子を伺うことが出
来ました。

グループ討議では 40 年前に受け入れた 20 歳そこ
そこの青年が、現在はアフリカの大統領になり、今で
も交流が続いているとか興味深いお話を沢山伺って、
6 グループの代表者お一人ずつが「これまでの交流で
一番思い出に残ったこと」などを発表したのですが、
皆さん語り尽くせないくらいエピソードが満載で持
ち時間が足りないくらい。熱気ムンムンでした。

私は諸先輩方の体験談を伺って FF の活動につい

て今まで以上に「夢」を持つことが出来てハッピーな
気持ちになりました。

もちろん FF は人と人との交流なので困難に直面
することも多々あるとは思いますが、それ以上に多
くの幸せをもたらしてくれると思います。人と人との
繋がりって素晴らしいと心から思えました。

グループ討議が終わるとティーブレイク。西東京
の石井さんのエッセイを購入したり、皆さんと歓談
したり。石井さんのエッセイには、FF のエピソード
も詳しく書かれているそうで拝読するのが楽しみです。

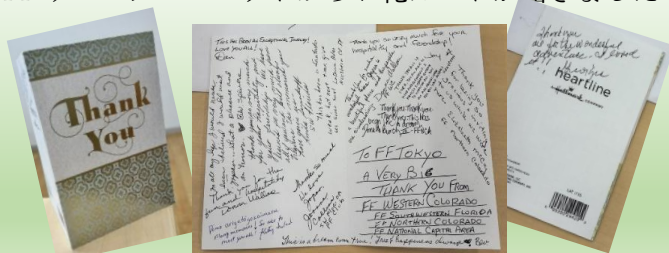


最後は西東京のウクレレ演奏と歌。埼玉のマツケ
ンサンバ風の歌と振り付けで楽しませていただきま
した。

今回ブロック会議に参加して、FF という大き
なパズルを与えられて、一体どこからはめ込め
ば良いのか皆目見当がつかなかったピースを
少しずつはめ込むことが出来たように思いま
す。

来年の関東ブロック会議は東京主催です。皆
さんで素敵なクラブパフォーマンスを考えま
しょう。

FF ウェスタンコロラドからお礼カードが届きました

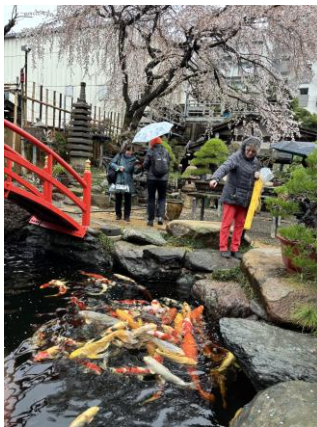
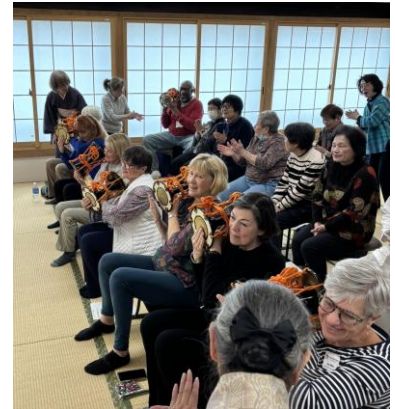


FF ウェスタンコロラド (USA) 受入

3/27(木)~4/2(水)
アンバサダー 12 名



ホスト：神吉節子（HC）、鎌田昭子（AHC）、安達京子、岡田万里子、島田信子、田中裕海/浩代、堤由紀枝、野村真理子、水野正夫/幸子、水上恵子、宮本晴子、余村昌生/とこ



- 📍 深川江戸資料館/清澄庭園(3/28)
- 📍 新宿御苑/ウェルカムパーティ/都庁展望室(3/29)
- 📍 鼓の和文化体験(3/31)
- 📍 春花園盆栽美術館(4/1)



★神吉節子★

昨年渡航したウェスタンコロラドクラブの受入 HC を引き受けた。前回 HC との違いは大きく、コロナ禍後、インバウンドツーリストの爆発的増加による都内の混雑は受入の概念を変えた。SNS 普及により溢れる人波、クラブの全体プログラム遂行はかなりの注意が必要だった。無論お花見シーズンであったことも一因、とはいえ夏や冬の受入も問題なので、この条件で考えて行くことになる。一息ついて思う、FF 活動とは何だろう？理事を務めること、渡航に参加すること、受入ホスト・デイホスト・デイナーホストとして関わること、そして、皆さんに助けられ AC・HC として自分を育てること。全てが FF 活動なのだ。

★野村真理子★

昨年ベルギーへ初ホームステイ。今回の初ホストは、狭い家の片付けから始まりました。ケリーさんはとっても純真で気立てのいい方。羽田でケリーさんのお顔を見るなり私の不安や緊張が解け、楽しく充実した 1 週間を過ごすことができました。英会話がままならない私を助けてくれた新会員の安田さん。車での送迎をして下さった水上さんの御主人。着物の着付けをしてくれた友人、お茶をたててくれた友人等の手を借りながら、ケリーさんに様々な日本文化体験をしていただきました。私の家族と居酒屋での会食も。ケリーさんからの手紙の「あなたは素晴らしい料理人です」は、私にとって最高の褒め言葉です。



★★★地区懇親会★★★

広報係

千葉(4/10) 成田山新勝寺のさくら山



江戸時代に栄え、今でもその名残を感じることが出来る成田山新勝寺までの表参道にまずは心



弾み。飛行機マニアの宮井さんによる飛行機クイズで盛り上がり、成田空港の滑走路を見下ろせるさくら山では大興奮しました。成田屋～！

東京(5/11) ピアノコンサート

5 月 11 日に中野坂上ハーモニーホールでピアノコンサートが開かれ、**FF** 東京会員のお姉さま、野村真理先生門下のピアニストの方々の演奏に魅了されました。浅野涼さんの演奏が始まるや否や会場全体がまるで魔法にかかったかのように、その演奏に引き込まれて感動したものです。

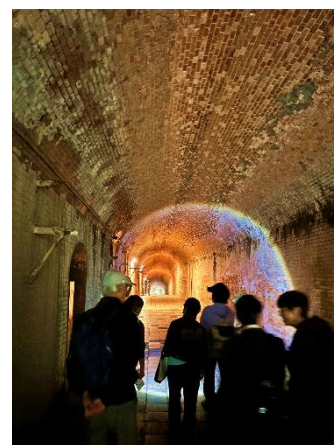
正に、目の前で心が動いた瞬間でした。その興奮を鎮めてくれたのが、賛助出演のテノール歌手、湯川晃さんでした。故郷の父や母を想い涙した方もいらっしゃったのではないのでしょうか。貴重な時に参加された 19 名の **FF** 東京メンバーと共有できました。



神奈川(5/19) 猿島探検

5 月 19 日「東京湾唯一の自然島」猿島ツアーが実現しました。当日は曇りだったものの暑くもなく、まずまずの天候。総勢 22 名でフェリーに乗り込み猿島へ向かった。そこは、過去と現在が交錯するような不思議な世界。シルバーガイドさんの素晴らしい説明を聞きながら、積み上げられた煉瓦や要塞を眺め、ひんやりとしたトンネル内を歩き、海を見下ろす。

時空を超えて過ぎ去った日々、過ぎ去ったであろう人々に思いを馳せる。



参加者の皆さんにも日々の忙しさや喧騒を忘れていただけたように思います。

ランチは、「よこすかポートマーケット」で好きなものを選んで自由にいただきました。猿島ツアーは、皆さんが喜んでくださり企画した神奈川グループも大満足です。



ご協力ありがとうございました。



かけはし

41 年前の交換

島田信子

今から 41 年前の 1984 年 8 月 16 日から 31 日まで 75 名の会員がジョージア州の首都アトランタで 2 週間のホームステイを経験した。今のよう

にコンピューターや携帯電話がほとんど普及しておらず飛行機のオーバーブッキングは当たり前だった。グループの 20 名近くは 1 日遅れで空港に着いた。滞在中、公式行事は歓迎会、州知事訪問（写真にて紹介）、お別れ会の 3 回のみ、他の日はホストと共に、学校訪問、文化交流、乗馬、ラフティング、ハイキングなど楽しい日々を過ごした。



75 名のアンバサダーと

事前にオリエンテーションなど無く、全員揃ったところで 3 つの約束をした。①パスポートは命の次に大事。②健康に気を付ける。③民間大使としての役割を果たす。

2 週目はフロリダ州の予定が急遽キャンセルとなり全員が同じ家庭で 2 週間お世話になった。ホストの方も大変だったと

思う。こんな大所帯の交換は今では到底考えられないがたくさんの思い出を胸に無事帰国した。私は今でもホストをしてくださった家族と繋がっている。FF って素晴らしい。

新入会員の自己紹介



★須山信明★

1 月に再入会 (?) しました須山信明（すやまのぶあき）と申します。実は 40 年前にフレンドシップフォースに入会し、2 度渡航をしました。その時の交流も素晴らしい思い出になって

います。その後就職をして活動が難しくなり退会をしていました。今回、定年退職し再入会させて頂き有難く思います。「人はひとりでは生きられない」と思っています。それ故、思いやりを持って仲良くしていくのを心掛けたいと思っています。フレンドシップフォースの活動を通じて、皆さま含め世界中の人と仲良くできたら嬉しく思います。よろしくお願ひいたします。



★安田典子★

学生時代から国際交流に興味があり、語学留学のためロンドンに約 1 年間滞在した後、3 か月程ユーレ

ルパスを使いヨーロッパで電車の旅をしました。一人旅は危険なこともありましたが多くのことを体験することができました。その際様々な国の人や文化に触れ、帰国後も海外旅行や、ボランティア活動を続けてきました。現在は日本語教室で日本在住の外国の方々に日本語を教えると共に多くのことを学ばせて頂いています。又、鎌倉、横浜、東京でボランティアガイドをする機会があり、日本の文化を紹介すると共に、海外の方と親交を深めています。

【編集後記】

ここ数年、毎年のように開催される理事メンバーと新入会員との懇談会は、勤務していたときの評価面談のように初心を思い出す。



2025 年 Calendar

9 月 11～25 日	渡航：ロングアイランド(USA) & グレーターハミルトン アンド パーリントン(カナダ)
10 月 23～29 日	受入：ノールペルー(ペルー) ※日程変更になりました。
11 月未定	東京/埼玉地区懇親会

編集・発行 フレンドシップフォース東京

FF 東京事務局 Email : fftkyjimukyoku@gmail.com HP: